

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和3年1月28日(2021.1.28)

【公開番号】特開2020-57016(P2020-57016A)

【公開日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2020-014

【出願番号】特願2019-234050(P2019-234050)

【国際特許分類】

G 0 9 G	3/3233	(2016.01)
G 0 9 G	3/20	(2006.01)
G 0 9 F	9/30	(2006.01)
H 0 1 L	51/50	(2006.01)
H 0 1 L	27/32	(2006.01)
H 0 5 B	33/14	(2006.01)
H 0 5 B	33/02	(2006.01)

【F I】

G 0 9 G	3/3233	
G 0 9 G	3/20	6 2 4 B
G 0 9 G	3/20	6 4 1 A
G 0 9 G	3/20	6 4 2 D
G 0 9 G	3/20	6 7 0 K
G 0 9 G	3/20	6 1 1 H
G 0 9 G	3/20	6 4 2 A
G 0 9 F	9/30	3 3 8
G 0 9 F	9/30	3 6 5
H 0 5 B	33/14	A
H 0 1 L	27/32	
H 0 5 B	33/14	Z
H 0 5 B	33/02	

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月10日(2020.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

駆動トランジスタと、第1のスイッチと、第2のスイッチと、容量素子と、発光素子と、を有し、

前記発光素子は、前記駆動トランジスタを介して、第1の配線と電気的に接続され、

前記駆動トランジスタのゲートは、第1のスイッチを介して、前記駆動トランジスタのソース及びドレインの一方と電気的に接続され、

前記駆動トランジスタのソース及びドレインの一方は、前記第2のスイッチを介して、第2の配線と電気的に接続され、

前記駆動トランジスタのゲートは、前記容量素子の第1の端子と電気的に接続され、

前記容量素子の第2の端子は、第3の配線と電気的に接続されている、表示装置。

【請求項2】

第1乃至第3のトランジスタと、容量素子と、発光素子と、を有し、
前記発光素子は、前記第3のトランジスタを介して、第1の配線と電気的に接続され、
前記第3のトランジスタのゲートは、第1のトランジスタを介して、前記第3のトランジスタのソース及びドレインの一方と電気的に接続され、

前記第3トランジスタのソース及びドレインの一方は、前記第2のトランジスタを介して、第2の配線と電気的に接続され、

前記第3トランジスタのゲートは、前記容量素子の第1の端子と電気的に接続され、

前記容量素子の第2の端子は、第3の配線と電気的に接続されている、表示装置。

【請求項3】

請求項3において、

前記のトランジスタのゲートは、第4の配線と電気的に接続され、

前記のトランジスタのゲートは、第5の配線と電気的に接続されている、表示装置。

【請求項4】

請求項1乃至3のいずれか一において、

前記素子の一方の電極と、前記トランジスタのゲート電極とは、同じ絶縁膜上に設けられている、表示装置。